

令和2年度 郡上市教育委員会会議 令和3年度使用中学校教科用図書採択理由

- ・日 時 令和2年7月30日(木) 13:00～15:30
- ・場 所 郡上市総合文化センター 4階 会議室
- ・出席者 教育委員会会議委員

教科(種目)	発行者	採択理由
国語	光村図書	<ul style="list-style-type: none"> ・教材の目標に対して「思考力、判断力、表現力」を高めるための重点内容を位置付け、「学習の窓」でポイントを具体的に示し、付けた力の定着を図るようよく配慮してある。 ・教材を読む中で学んだ内容を使って文章を書く活動が位置付けられており、身に付けた力を自覚し活用することで、主体的に取り組む態度を生み出すことができるよう配慮してある。 ・作品に続けて鑑賞文を示す形式で、解釈と基礎知識を一体的に説明することで漢詩に親しめるように、よく配慮してある。
書写	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・「書写のかぎ」において、基本の点画の筆先の流れが分かりやすく示されている他、楷書の書き方を確かめ、平仮名の元になった漢字も理解できるように配慮されている。 ・手紙やはがきを書くときに、時候の挨拶が四季ごとで示されており、活用しやすくしていることや、入学願書や送り状等の具体的を示すことで、生活に生かすことができるように配慮されている。 ・3年生では、将来に向けて、相手に伝わる文字の書き方について、書き手の意図に応じて、効果的に文字を書くことを意識することができるよう配慮されている。
社会科 (地理)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・資料が豊富で、本文を補足したり、具体例を示したりしているなどの工夫がある。 ・世界や日本の諸地域の各単元において、自然や社会条件等を外観できるようにしており、単元全体の探究課題を設定できることから、生徒の思考の流れに沿ったつくりとなっている。 ・基礎的・基本的な知識の習得に向けて、各単位時間に「チェック」が位置付けられており、数えるや書き出すなど、生徒にとって取り組みやすい活動が仕組まれている。

社会科 (歴史)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・「導入→追究→まとめ」という構成が生徒にも分かりやすく、学習意欲をもちやすい配慮がされている。 ・「見方・考え方コーナー」が設けられており、「深い学び」を効果的に授業で展開できるように配慮されている。 ・資料のどこに着目して読み取るとよいか「読み取りマーク」で示してあるように、学び方の視点が明確にされている。
社会科 (公民)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・単位時間においても、導入資料から学習課題を導き出し、生徒の思考の流れに沿った問題解決的な活動が仕組まれており、生徒の主体的な学びを生み出す工夫がされている。 ・「集める」「読み取る」「まとめる」という視点で活動を設定し、技能を身に付けることができるよう工夫がされている。 ・単元末では、「探求のステップ」と「まとめの活動」で表現力を育み、「学習を振り返ろう」で知識を構造化してまとめることで、生徒が思考や知識を整理しやすくしてある。
地図	帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> ・地図活用の技能を身につけるためのコーナーが設けられ、そのページ内で確認可能な「問い」が設定されている。 ・各地方のページには防災のコーナーが設けられ、その地域での災害に対する備えが地図で表記されており、昨今の災害に対する意識を高める点でも配慮されている。 ・「地図活用」の問いでは、地図の読み取りなどの地理的スキルが身に付けるだけでなく、「社会的な見方・考え方」を働かせて問いを追究することができるよう配慮されている。
数学	大日本図書	<ul style="list-style-type: none"> ・全学年に「働かせたい数学的な見方・考え方」が具体的な事例で示されている。また、全ての章末に「活用・探求」のページがあり、問題解決的な学習に取り組めるようになっている。 ・「問い」の他に「プラスワン」「たしかめよう」「章末問題」「応用問題」「補充問題」があり、解答も充実している。 ・「めあて→活動→たしかめ」と問題解決の流れを示すとともに、考え方や解答例を提示することで、生徒が自分の力で解決の見通しがもてるようよく配慮されている。
理科	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・考えを整理する助けとして、考察場面で「使用するキーワード」が明記され、章末には「各節の課題に対する結論の例」が整理されている。 ・生徒にとって身近に感じられるような自然の事物・現象を取り上げ、日常生活や社会とのつながりを実感しやすい構成となっている。 ・単元の節目に「探究を振り返ろう」が位置付いており、思考力、判断力、表現力を高めるために配列が工夫されている。

<p>音楽 (一般、器 楽合奏)</p>	<p>教育芸術社</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱（一般）の基礎的・基本的な歌声づくりの知識や技能について、3年間を通して同じ表記の仕方で説明されており、繰り返し確かめながら学習をすることで確実に力が定着するように配慮されている。 ・器楽（器楽合奏）の和楽器の取り扱いについては、構え方、音の出し方等については、生徒が理解しやすい写真の角度や図で説明されていることで演奏に必要な基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得しできるように配慮されている。
<p>美術</p>	<p>開隆堂出版</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・題材の中で大切にしたい造形的な見方・考え方を「学習のポイント」として端的に示すことで、生徒自らが意識できるような工夫がされている。 ・「美術の用語」によって基礎的・基本的な知識を確実に習得し、自らの思考や判断、表現に生かすことができるような紙面構成になっている。 ・作品ごとに「作者の言葉」が示されており、表現と作者の思いや願いとつなげて鑑賞することで、造形的な見方・考え方を深めていくことができるような工夫がされている。
<p>保健体育</p>	<p>東京書籍</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題の解決」では、主体的に思考、判断、表現することができるように、生徒の考えを引き出す発問が工夫されている。 ・「活用する」において、学習したことをもとにさらに考えさせる場面を与え、最後の「広げる」につなげることで学習したことを自他の生活に当てはめて考えさ、さらに調べることができるように段階的な工夫がされている。 ・日常経験などに関連させて、具体的な場面を想起して考える質問が導入に位置付けられ、学習課題を自分のものとしてつかむことができる工夫がされている。
<p>技術家庭科 (技術)</p>	<p>東京書籍</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒が興味関心をもって、「技術の見方・考え方」を捉えることができるように、ガイダンスに「最適化の窓」のコーナーが設定されている。 ・各編が、「理解する、問題解決に取り組む、つなげる、ひろげる」と、技術の見方・考え方のつながりを意識した構成になっている。 ・問題の発見・課題の設定が位置づいているため、生徒はただ製作に取り組むのではなく、生活の中で起きる問題やそれを解決するためにはどうしたらよいかを考えることができるような構成になっている。

技術家庭科 (家庭)	東京書籍	<ul style="list-style-type: none"> ・ ガイダンスで、「課題発見→計画→実践→評価→改善→次の課題への挑戦」と問題解決のプロセスを説明し、生活や学習の過程で見方・考え方を働かせて理解が深めていけるようにしている。 ・ 実習や生活で実践するときに必要な基礎的な技能を「いつも確かめよう」にまとめて掲載している。 ・ 編の導入では、学習内容を象徴する生活の場面を写真等で表し、生徒の期待を高め、見通しがもてるようによく配慮されている。
外国語	三省堂	<ul style="list-style-type: none"> ・ 言語材料の習得を確実にできる Get のパートがあり、習得した表現を活用して Use Read では読み取りを行い、Use Write や Use Speak を用いてコミュニケーション能力の育成を図ることができるように段階的に単元が構成されている。 ・ 長い文章の全文を見開きですべて示し、キーワードとなる単語の意味のみを示しながら、長文を一気に読んで理解する力をつけることに特化するよう構成が工夫されている。 ・ 豊富な題材が準備されており、生徒が主体的にコミュニケーションを図ることができるよう配慮がされている。
道徳	日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> ・ どの教材にも「学びの道しるべ」があり、仲間と話し合ったり、ねらいに対して自分はどうあるべきかを考えたりする場が位置付けられている。 ・ 教育活動全体を通して道徳的実践力を育成するために、各教材で行為、行動を考えることができるような発問を位置付けており、生徒に思考を促すよう配慮されている。 ・ いじめ、命と人権、郷土にかかわる教材が適度にあり、学校行事や地域の活動を通して考えを深められるように配慮されている。